

Mirai研レポート

国際的な教育プログラムを研究する高校

「Think global, Act local!」 ← これは何の言葉か分かりますか？

そうです。本校の「3つの方針」のキーワードですね。

「3つの方針」

1. 生徒育成方針 (ディプロマ・ポリシー DP)
2. 教育課程編成・実施方針 (カリキュラム・ポリシー CP)
3. 生徒募集方針 (アドミッション・ポリシー AP)

です。長野県の公立高校は全て公表 (教育委員会HP) しています。

『 Think global, Act local! 』

～長野県飯田風越高等学校 [全日制課程] の「3つの方針」～

(1) 生徒育成方針 (ディプロマ・ポリシー)

[育てたい生徒像]

豊かな人間性と高い教養を持ち、他者と協働し、主体的に将来を切り拓く力と、地域・社会を牽引する資質を持った人物を育てることを目指します。

[育てたい資質・能力]

- 1) 多様性を受け入れ、協働して物事に取り組む姿勢。
- 2) グローバルな視点を持ち、地域・社会の様々な分野で、リーダーシップを発揮できる力。
- 3) 自ら課題を発見し、その解決に向けて自分の考えを構築し、行動する力。

(2) 教育課程編成・実施方針 (カリキュラム・ポリシー)

1) 基礎学力の定着

1年次には、全教科を共通履修し、基礎基本に基づいた確かな学力を養成します。

2) キャリア教育の充実

自らの将来像を思い描き、主体的に将来を切り拓いていくことが出来るよう、キャリア教育の充実を図ります。2・3年次には、興味関心を広げるとともに、希望の進路を実現していくための選択科目を設定します。

3) 探究的な学びの実践

「総合的な探究の時間 (Fの学び)」を中心として、地域や社会に視野を広げ、課題を発見し解決するための力と自らの考えを表現する力を養います。

4) 特別活動の充実

様々な学校行事や生徒会活動に協働して取り組むことで、自主性と主体性を養います。

5) 海外進学 (留学) を視野に入れた選択科目

国際教養科を中心として、海外進学希望者に対する支援体制の充実を図ります。

(3) 生徒募集方針 (アドミッション・ポリシー)

飯田風越高校は、このような生徒を待っています！

- 1) 課題に対して、仲間と協力して取り組むことのできる人。
- 2) 基本的な学力、学習習慣が身についている人。
- 3) 国際社会に大きく羽ばたきたい人。

長野県飯田風越高等学校 [全日制課程] のグランドデザイン

【生徒育成方針】

豊かな人間性と高い教養を持ち、他者と協働し、主体的に将来を切り拓く力と、地域・社会を牽引する資質を持った人物を育てることを目指します。

多様性を受け入れ、協働して物事に取り組むことができる人。

グローバルな視点を持ち、地域・社会の様々な分野でリーダーシップを発揮することができる人。

自ら課題を発見し、その解決に向けて、自分の考えを構築し、行動することができる人。

人間性・コミュニケーション力・主体性・判断力・思考力・創造力・行動力

【教育課程編成・実施方針】

探究的な学びの実践
『Fの学び』
「総合的な探究の時間」を中心として、地域や社会に視野を広げ、課題を発見し解決するための過程と自らの考えを表現する力を養います。

- ・探究的な学びの発表会
- ・地域との連携
- ・ICTの活用
- ・教養を深める各種講演会
- ・教科横断的な学び 等

海外進学 (留学) を視野に入れた選択科目
国際教養科を中心として、海外進学希望者に対する支援体制の充実を図ります。

- ・4技能5領域の強化
- ・海外語学研修
- ・スピーチコンテスト
- ・土曜日特別講義の開設
- ・外国語資格取得の支援 等

キャリア教育の充実
キャリア探究のための様々な取り組みを行います。また2・3年次には、希望の進路を実現するための選択科目を設定します。

- ・学習記録の活用
- ・個人ブースのある学習室
- ・進科目克服のための補習授業
- ・定期考査前の放課後学習 等

- ・卒業生による進路講話 ・大学見学
- ・大学模擬授業 ・講座別授業
- ・夏期や平日の補習授業
- ・進路指導室による個別指導 等

- ・生徒会活動 ・部活動
- ・修学旅行 ・風越祭
- ・クラスマッチ
- ・コーラスコンクール 等

【生徒募集方針】

- 飯田風越高校はこのような生徒を待っています。
- 1) 課題に対して、仲間と協力して取り組むことのできる人。
 - 2) 基本的な学力、学習習慣が身についている人。
 - 3) 国際社会に大きく羽ばたきたい人。

本校の教育活動の土台となるものであり、全ての教育活動 (授業、生徒会活動、部活動など) はこれらの方針、特に生徒育成方針 (ディプロマ・ポリシー) に基づいたものであるべきです。

しかし自戒の念を込めて言わせていただくと、現状ではこれらを意識した授業や生徒会活動はほとんど行われていません。「じゃあ、どんな授業をすれば良いの?」「どういう活動をすれば良いの?」という疑問がわきますね。

Mirai研プロジェクトではそれを解決するためのチャレンジをしていきます!

つまり、育てたい生徒像と資質・能力について私たち職員集団が共通認識を持ち、授業や生徒会などそれぞれがどのように関わっていけばよいのか。そのプログラム (F-スタイル) を作りたいということです。

でも、ゼロから作るのには難しいからIBのプログラムで参考になることを見つけて取り入れよう。というわけです。

新しい時代の高等学校教育の在り方ワーキンググループ（令和2年11月13日）

高校生の学習意欲を喚起し、可能性及び能力を最大限に伸長するための各高等学校の特色化・魅力化に向けた方策

【1. 各学科に共通して取り組むべき方策】

- (1) 現代的な諸課題に対応し、20年後・30年後の社会像を見据えて必要となる資質・能力の育成
 - (2) 地域の実態に応じた多様な高等学校教育の実現
 - (3) 各高等学校の存在意義・社会的役割等の明確化（スクール・ミッションの再定義）
 - (4) 各高等学校の入口から出口までの教育活動の指針（スクール・ポリシー）の策定
- 「育成を目指す資質・能力に関する方針」「教育課程の編成及び実施に関する方針」「入学者の受入れに関する方針」（仮称）を策定・公表
- (5) 地域社会や高等教育機関等の関係機関と連携・協働した学びの実現

これを受けて

文部科学省より

新しい時代の高等学校教育の実現に向けた制度改正について(令和3年4月21日)

1. 高等学校改革の全体像
2. 各高等学校の特色化・魅力化に関する制度改正の概要
 - (1) 各高等学校に期待される社会的役割等の再定義
 - (2) 高等学校における「三つの方針」の策定・公表
 - (3) 高等学校と関係機関等との連携協力体制の整備
3. 普通科改革等に関する制度改正の概要
4. 多様な学習ニーズへの対応等を図るための制度改正の概要
5. 高等学校通信教育の質保証を図るための制度改正の概要

() 内を詳しく

長野県は国に先行して「3つの方針」（＋ブランドデザイン）を策定している。来年4月1日からは全国の高校で策定する。ただし、スクール・ミッションについては先行実施していないのでいずれ指示が来るはず。これらは一度決めたら終わりではなく、不断の見直しをしていくもの。

各高等学校の特色化・魅力化【学校教育法施行規則・高等学校設置基準の一部改正、通知事項】

◆各高等学校に期待される社会的役割等の再定義

・高等学校の設置者は、高等学校が下記の「三つの方針」を策定する前提として、各高等学校やその立地する市区町村等と連携としつつ、各高等学校に期待される社会的役割等いわゆるスクール・ミッションを（SM）再定義することが望まれる。

◆高等学校における「三つの方針」の策定・公表

・高等学校は、当該学校、全日・定時・通信制の課程又は学科ごとに以下の方針いわゆるスクール・ポリシー（SP）を定め、公表するものとする。

- (a) 高等学校学習指導要領に定めるところにより 育成を目指す資質・能力に関する方針(グラデュエーション・ポリシー)
- (b) 教育課程の編成及び実施に関する方針(カリキュラム・ポリシー)
- (c) 入学者の受け入れに関する 方針(アドミッション・ポリシー)

(※) 令和4年4月1日から施行（令和6年度末まで経過措置）